

追悼文集「恩師 赤川浩爾先生 を偲ぶ」 お供えのご報告

恩師 赤川 浩爾 先生が、平成 27 年 12 月 8 日に逝去されました。

しばらくして、赤川先生所縁の方々へ、追悼文の投稿を呼びかけ始めました。

平成 28 年 7 月 3 日には、ポートピアホテルで「赤川浩爾先生を偲ぶ会」が開催されました。投稿された追悼文並びに「赤川浩爾先生を偲ぶ会」の様子は、機械クラブのホームページに在る『先生方並びに同窓生の思い出』のコーナーに掲載されています。

これら

①「赤川浩爾先生を偲ぶ会」の写真とその他の資料 並びに

② 投稿される追悼文

を追悼文集として纏め、今年末の 3 回忌に、ご霊前にお供えさせていただければということになりました。全体構成、各頁の割付、写真並びに文章の追加等、編集には、編集委員 6 名が携わりました。

追悼文集の完成を受けて、編集委員 6 名が、平成 29 年 11 月 26 日にご自宅を訪れ、赤川浩爾先生のご霊前に追悼文集「恩師 赤川浩爾先生 を偲ぶ」をお供えさせていただきました。

先生の御戒名は、善應院釋浩然 です。

当日は曇り空でしたが、風もなく穏やかな 1 日でした。

奥様はお元気でした。赤川先生の思い出話を沢山いたしました。

奥様より、皆様方へよろしくお伝えくださいとのことでした。

30 分の滞在予定が 1 時間近くにもなり、集合写真を撮影した後、失礼いたしました。

なお、奥様より、追悼文集「恩師 赤川浩爾先生 を偲ぶ」が機械工学科と機械クラブとに各々 1 冊贈呈されました。

お供えしました追悼文集は、機械クラブのホームページに在る『先生方並びに同窓生の思い出』のコーナーに掲載されている

①「赤川浩爾先生を偲ぶ会」の写真と他の資料 並びに

②追悼文 33 編 を基に、

若干の写真の追加、文章の追加などの編集を行って作成した和綴じ製本形式の冊子です。

この追悼文集ができましたのは、「赤川浩爾先生を偲ぶ会」にご出席下さいました方々、並びに追悼文をご投稿くださいました皆様方のお蔭です。心より、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

恩師 赤川浩爾先生を偲ぶ

平成 29 年 2017 年 秋

神戸大学工学部機械工学科

赤川研究室

赤川 浩爾 先生を偲ぶ会



2016年7月3日
於：ポートピアホテル

9/1

ご略歴

1925年1月3日 兵庫県に生まれる
1941年3月31日 天橋立立北中学校卒業
1942年9月30日 兵庫県立北野中学校卒業
1946年9月30日 京都府立大学工学部応用物理工学科卒業
1948年9月30日 神戸経済大学工学部応用物理工学科卒業
1950年4月1日 神戸大学助手(工学部)
1952年3月1日 神戸大学助教授(工学部)
1956年4月15日 工学博士(京都大学)
1958年7月1日 神戸大学教授(工学部)
1960年2月1日 神戸大学学長退任
1963年4月1日 神戸大学名誉教授
1968年4月1日 同志大学教授(理工学部)
1995年3月31日 同志大学退職
2016年12月8日 逝去の162歳を去

9/2

「赤川浩爾先生を偲ぶ会」のスナップ写真に登場する卒業生並びに所縁の方々のお名前を明記するに際し、編集委員が判定できなかった方々のお名前を、M⑤ 村上育勇 様、M⑫ 野村稔郎 様、M⑮ 碓 哲二 様、M⑮ 米田皓昭 様、M⑱ 大西晴夫 様、M⑳ 柳生雅雄 様、M㉔ 大倉 稔 様、P⑦ 西脇文俊 様、P⑧ 青木荘吾 様、P⑪ 辻 光一 様、P⑬ 南川久人 様、M㉓ 菊池芳正 様、M㉓ 高倉一香 様、M㉔ 小池貴之 様、M㉔ 中村登志 様に教えていただきました。

お陰様で、多くの方々のお名前を記すことが出来ました。ここに、お世話になった皆様のお名前を記させて頂き、感謝の意を表します。ありがとうございました。

M⑩ 竹嶋敏剛 様には、和綴じ追悼文集の表紙写真をご提供頂きました。また、追悼文をお寄せ頂いた理学部 7 回生の林 市雄様からは、編集委員に「労をねぎらってください。」として、心温まるご厚情を頂きました。感謝しつつ冊子作製費に使わせていただきました。

ありがとうございました。

最後に、当日の写真を添付し、追悼文集のお供えの報告とさせていただきます。



浅野 等、常次正和、那須 潔、濱口八朗、永島忠男、坂口忠司

平成 29 年 12 月 10 日